

# 英語語法文法学会 20 周年記念大会プログラム

(大会参加費：学会会員 500 円 (予稿集代) / 当日会員 2,000 円 (予稿集代を含む))

日 時： 2012 年 10 月 13 日 (土) <昼食は 大学周辺ならびに学内の食堂もご利用いただけます>

開催地：近畿大学東大阪キャンパス

住所：〒577-8502 東大阪市小若江3-4-1

<http://www.kindai.ac.jp/access/honbu.html>

順路：(1) 近鉄大阪線「近鉄長瀬」駅より徒歩約10分。

(2) 近鉄奈良線「八戸ノ里」駅より徒歩約20分、あるいは近鉄バス金物団地・久宝寺駅前行10分 東上小坂下車徒歩2分。

●大阪駅からは、JR大阪環状線外回りに乗車し約15分で「JR/近鉄鶴橋」駅、近鉄大阪線に乗り換え約10分で「近鉄長瀬」駅。

●京都駅からは、JR京都線「新快速」に乗車し、大阪駅でお乗り換えください。

開催校委員：吉田幸治・平井大輔

ワークショップ (B 館 2 階講義室 201) ●研究発表 (B 館 2 階講義室 201・204) ●総会 (B 館 2 階講義室 201)

記念講演 (B 館 2 階講義室 201) ●一般会員休憩室 (B 館 1 階講義室 101) ●講演講師控え室 (B 館 3 階演習室 307)

司会者控え室 (B 館 3 階演習室 308) ●発表者控え室 (B 館 2 階講義室 202) ●書籍展示 (B 館 2 階講義室 203)

大会本部・運営委員会室 (B 館 3 階演習室 309)

受付：10 時 00 分より B 館 1 階ホール

ワークショップ (B 館 2 階 講義室 201) 10.30 - 11.55

司 会 吉良文孝 (日本大学)

1. 「More than と「以上」」・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・柑本幸子 (奈良女子大学大学院)
2. 「観察データに見る(at least) X(,) if not Y 構文の可能な解釈」・・・・・・・・明日誠一 (青山学院大学非常勤)
3. 「他動詞 attribute の意味と"X be attributed Y"構文」・・・・・・・・金子輝美 (愛知淑徳大学非常勤)
4. 「心理形容詞が従える補文標識 that の有無と意味との関連性—surprised と satisfied に焦点をあてて—」  
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・土屋知洋 (防衛大学校)
5. 「Fail to 不定詞の意味と用法」・・・・・・・・・・・・・・・・田岡育恵 (大阪工業大学)

受付：12 時 30 分より B 館 1 階ホール

研究発表 13.00 - 14.45

第 1 室 (B 館 2 階 講義室 201)

司 会 田岡育恵 (大阪工業大学)

1. 「「獲得」を表す come by something の意味・用法の記述」・・・・・・・・平沢慎也 (東京大学大学院)
2. 「進行形の「前段階性」について」・・・・・・・・・・・・・・・・佐藤健児 (日本大学非常勤)
3. 「For all to see の語法と多義性について」・・・・・・・・・・・・・・・・南 佑亮 (神戸女子大学)

第 2 室 (B 館 2 階 講義室 204)

司 会 西田光一 (下関市立大学)

1. 「動名詞構文の構文的拡張と誇張解釈」・・・・・・・・吉川裕介 (佛教大学非常勤)・五十嵐海理 (龍谷大学)
2. 「英語における軽動詞構文, 同族目的語構文にみられる修飾関係について—have a drink, drink a drink を中心に—」  
・・・・・・・・・・・・・・・・金澤俊吾 (高知県立大学)
3. 「前置詞の補部となる Wh 節の名詞性について」・・・・・・・・濱松純司 (専修大学)

総会 (B 館 2 階 講義室 201) 15.00 - 15.20

|         |      |                   |
|---------|------|-------------------|
| 開会の辞    | 会 長  | 内 田 聖 二 (奈良大学)    |
| 開催校代表挨拶 |      | 増 田 大 三 (近畿大学副学長) |
| 学会賞選考報告 | 会 長  | 内 田 聖 二 (奈良大学)    |
| 事務局報告   | 事務局長 | 須賀あゆみ (奈良女子大学)    |

記念講演 (B 館 2 階 講義室 201) 15.35 - 17.45

司 会 内田聖二 (奈良大学)

「非人称 it 構文—語法と文法の不可分な全体を構文に見る—」・・・・・・・・中右 実 (筑波大学名誉教授)

「斜めから見た英語語法文法学会—宛として牛の如きわが半百年の歩みを扱き交せて—」

・・・・・・・・大沼雅彦 (大阪市立大学名誉教授)

閉会の辞 吉田幸治 (近畿大学)

懇親会 18.00 - 19.30 Cafeteria November (11 月ホール地下 1 階)

(懇親会費：一般 5,000 円 学生 3,000 円)

連絡先：英語語法文法学会

(〒630-8506 奈良市北魚屋西町 奈良女子大学文学部言語文化学科 須賀あゆみ研究室内)

Tel & Fax: 0742-20-3288 Email: [suga@cc.nara-wu.ac.jp](mailto:suga@cc.nara-wu.ac.jp)